

第14回 共生学コロキウム

未来社会のデザインと共創の力



6月7日(金) 16:30-18:00

人科北館2階 ラーニングcommons
(終了後にインターナショナルカフェにて懇親会あり)

テクノロジーの進展の先にどのような未来社会が生まれるのか。テクノロジーの進化を軸とした未来学をもとに社会の変化を考える未来社会デザインの視点と、人が共に集まり共に模索するコミュニティの力について、NPO法人ミラツクでの実践、理化学研究所での取り組みを基盤に、お話させていただきます。

不確実性が高まる時代において未来の可能性を拓くために、企業の事業開発、行政の施策実装、NPOの活動促進、さまざまな分野で共創による取り組みのニーズが高まっていると感じています。その背景や、状況、実際に現場で行われている試行錯誤について共有させていただき、未来に向けた取り組みの可能性について一緒に考える機会になれば幸いです。

ゲストスピーカー 西村勇哉 (NPO法人ミラツク代表理事) 



1981年大阪府池田市生まれ。大阪大学大学院にて人間科学 (Human Sciences) の修士を取得。人材開発ベンチャー企業、公益財団法人日本生産性本部を経て、2008年より開始したダイアログBARの活動を前身に、2011年にNPO法人ミラツクを設立。未来構想・コンセプトの設計を共に生み出す未来社会デザインのアプローチを用いた未来起点による大手企業の新規事業開発の支援や未来潮流の探索に取り組む。国立研究開発法人理化学研究所未来戦略室 イノベーションデザイナー、関西大学総合情報学部 特任准教授、大阪大学COデザインセンター 非常勤講師、京都精華大学 非常勤講師

連絡先：宮前良平 (miyamae@hus.osaka-u.ac.jp)